



第3回 家庭教育学級研修会

<12月7・8・9日>

1回目同様、各地区ごとに研修会を行いました。

一部は事務連絡、二部は各地区代表の情報交換校が体験した「今年度の振り返りと来年度に向けた話し合いの仕方」を学級生の皆さんにも体験していただきました。

大グループから小グループ、小グループから大グループへと形を変えた話し合いは、大グループでチェックインし、小グループで話し合いの本筋に迫ります。また、大グループに戻りお互いに話し合いの筋を共有し、チェックアウトするという手法で行いました。

* 各地区の研修会の様子



馬橋地区 (12/7)



常盤平地区 (12/8)

松戸地区 (12/9)

情報交換校には、学校で積極的に取り組んでいただきました。

最後に生涯学習推進課長が挨拶をし、今年度の家庭教育学級の研修会を終りました。

来年度更に家庭教育学級が活性化し、よりよい活動ができるように家庭教育学級・学校・生涯学習推進課の連携を密にし、運営上の課題解決に向けた研修会を開催したいと思います。

<参加者の感想>

○付箋に各学校の行事を書き出したことで内容が「見える化」され、沢山の情報を得ることができ、大変有意義な時間でした。

○座学の講座（子育ての講座）は参加者を集めるのが大変だが、子育てをしている私たちには必要なこと、工夫しながら講座を考えていきたい。

○より良い仲間作りをしていくために、世代を越えた仲間が情報を共有していくことの大切さを広めていきたい。

○前向きに取り組んでいる話を聞いて、私も頑張ろうと思った。

